

Contents

- 県連合会Letter ..... 2-3p
  - ・ 県知事要望提出
  - ・ 県連 正副会長会・理事会
  - ・ 事務局連絡会議
  - ・ 壮青年部 正副部長・リーダー会議
  - ・ 県青連 正副会長会・理事会
  - ・ 県女性連 ブロック長会議・理事会
  - ・ 県職協 研修事業
  - ・ スーパーバイザー派遣実施報告
  - ・ 職員研修会
- あなたのまちの元気な企業・加東市地域情報 ..... 4-5p
- 商工会Letter ..... 6-8p
  - ・ ハリマの、ドラマ。(播磨町商工会)
  - ・ 「ラディッシュエール プレミアム」発売 (たつの市商工会)

2021. 2. 20  
第752号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

偶数月20日発行 定価1部60円 発行人:兵庫県商工会連合会 代表者:志智宣夫 発行人住所:〒650-0013神戸市中央区花隈町6番19号 TEL.078(371)1261代  
http://www.shokoren.or.jp/ 編集人:幸田 徹 印刷所:有限会社浜田デザイン写植 会員の購読料は会費に含んでおります



▲「パソコンに関することはなんでもお任せ!」と、地域の事業者を支えることを主軸に、ITに強い子どもたちを育成するなど、幅広い事業を展開しながら地域のために日々邁進する勝田憲弘氏。

加東市

Points



▲身近なものを題材として純粋な子どもの探求心を引き出し、プログラミングを学ぶことの楽しさを体感させている。

**あなたのまちの元気な企業  
次世代の担い手を育成して  
地域に貢献**

**マックスブレイン  
コンピューターサービス**

個性あふれる優良店舗が表彰される「第6回ひょうごいいね!お店表彰」優秀賞を受賞した、マックスブレインコンピューターサービス。

同社は、平成10年に勝田憲弘氏により創業され、パソコン保守、レンタルサーバーサービス、ホームページ制作等、パソコンに係るサービス全般を請け負い、地域の企業をサポートしている。

平成30年には、子どものプログラミング教室を開講し、ITに強い子どもを育て、加東市の将来を担っていく子どもたちを育成し、地域の発展へと繋げることを目標としている。(詳細は4頁)



▲左から幸田専務理事、小寺副会長、志智会長、井戸知事、大智副会長、中村副会長

提出した要望書に対する回答は次年度兵庫県当初予算編成後の令和3年3月下旬ごろの予定。

兵庫県政及び令和3年度商工会予算に対する要望書を県知事に提出

〈県連合会〉

第3回 正副会長会・理事会

〈県連合会〉

12月15日、県連合会において「第3回正副会長会」をWeb会議で開催した。

12月18日、第3回事務局連絡会議を開催した。

第3回事務局連絡会議 Zoomによるオンライン開催

〈県連合会〉

「第3回理事会」を開催した。

「商工会法施行60周年記念式典

「第1号議案」 「職員給与規程」の一部改正について

「第2号議案」 「職員再雇用規程」の一部改正について

理事会終了後には、11月18日、東京国際フォーラムにおいて開催された商工会法施行60周年記念式典及び商工会全国大会において中小企業庁長官表彰を受賞した楠田理事（市川町商工会会長）と田岡理事（豊岡市商工会長）への表彰伝達を行った。

正副部長・リーダー会議を開催

〈県壮青年部〉

12月15日、兵庫県商工会壮青年部は、ラッセホールにおいて、正副部長・リーダー会議を開催した。

資質向上委員会からは、昨年度6月より活動をスタートした壮青年部の組織と事業を紹介す

るためのPRチラシの作成配布、ホームページの開設についての報告があり、引き続き事業を進めていくこととなった。

また、会議終了後には、同じ会場で会議が終了した県青連幹部に対して、仁部部長をはじめとする役員が、壮青年部の組織と事業についてPRを行うとともに、壮青年部への加入推進を行った。

なお、1月28日に交流委員会を中心となり開催を予定していた新年賀詞交歓会については、緊急事態宣言の発令に伴い、開催中止となった。

3月のこよみ

- 2日(火) 壮青年部 正副部長会・理事会
3日(水) 共済事業委員会
8日(月) 人事管理委員会
12日(金) 総務委員会
15日(月) 県女性連、ブロック長会議・理事会
16日(火) 事業委員会
17日(水) 県青連 正副会長会・理事会
19日(金) 正副会長会
26日(金) 理事会・臨時総会・60周年記念式典

4月のこよみ

- 6日(火) 壮青年部 正副部長会・理事会・監事会
8日(木) 県青連 正副会長会・理事会・監事会
13日(火) 県女性連、ブロック長会議・理事会・監事会
20日(火) 壮青年部 通常総会
26日(月) 県女性連 通常総会・幹部講習会
27日(火) 県青連 通常総会・幹部講習会

SMBC logo and advertisement for Sanwa Bank with text: 確実にやるのはどこでもできる。確実に速くやるからこそ「価値」になる。三井住友銀行

Advertisement for Vitality insurance with text: 未来を変えていく、健康増進型保険。住友生命 Vitality 住友生命保険相互会社 神戸支社 〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F TEL:078-391-3229

**正副会長会・理事会**  
GSuiteによるオンラインとのハイブリット型〈県青連〉

12月15日、ラッセホールにおいて、現地出席とオンライン出席を融合したハイブリット型で正副会長会・理事会を開催した。2月に開催予定の地域間交流事業、経営革新研修会等の開催方法等について協議を行った。

**ブロック長会議・理事会**  
Zoomによるオンライン開催〈県女性連〉

12月18日、ブロック長会議と理事会をZoomを使ったオンライン形式で開催した。2月に開催する第2回幹部講習会、次年度の通常総会の開催方法について協議を行った。

**働き方の多様化に対応**  
ウェビナーによるオンライン研修会を開催〈県職員協議会〉

12月16日、研修事業として商工会職員の資質向上と職場環境の整備を目的に、働き方多様化コンサルタントの三宅哲之氏を講師に迎え「商工会のリモートワーク」をテーマに研修事業を

開催した。

リモートワークに取り組むための基礎情報から、コミュニケーションの重要性、リモート会



▲ウェビナーで講義をする三宅氏

議でうまくコミュニケーションをとり、スムーズに進行するためのコツ等を伝授していただいた。講義全体を通して、「リモートワークは感染予防だけではなく、安心して働ける職場づくりの推進にも役立つ」など、事業所支援にもつながる気づきを得ることができた。

なお、当研修はオンライン講習会形式「Zoomウェビナー」で開催し、リアルタイム配信では58人、後日のオンデマンド配信では93人、合計151人の職員が受講した。



▲受講者の商工会職員の様子

**令和2年度**  
**スーパーバイザー派遣**  
**成果報告会を実施**

8月から12月にかけて、勤続3年以内の職員を対象に、基礎的経営支援力の向上を図ることを目的として同派遣事業を実施した。天崎・黒石・上田・小野4名の

スーパーバイザー(以下、SV)を延べ40回、12商工会に対して派遣し、17名の職員が指導を受けた。

1月29日には、SVと県連担当者により、オンライン形式で今年度事業を振り返り、成果と課題等について意見交換を行った。

意見交換では、「今後の業務に活かすことができる内容だった」等、受講者からの好意的な感想を確認。一方で、改善点としては、「受講者の経験年数のみならず、職歴や担当業務等、より詳細な情報を考慮した指導内容としていきたい」等の意見が挙げられた。

今回の意見を踏まえ、次年度も新人を優先対象として実施していく方針とした。



▲成果報告会の様子

**職員研修(11月~12月)**

名称	日程	講師	内容	人数
WEB研修会①	11月30日(月)	稲垣 賢一氏	・オンラインイベントシステムについて	22人
税務研修会	12月 2日(水)	川淵 佳子氏	・商工会職員が知っておくべき税務知識について ・消費税申告指導について ・その他改正点について	31人
WEB研修会②	12月 3日(木)	安藤 都昭氏	・文章の書き方について	20人
タイムマネジメント研修会	12月 8日(火)	上大田 孝氏	・生産性向上とタイムマネジメント ・生産性向上と仕事のムダとり ・組織での問題・課題解決の進め方 ・改善事例紹介とまとめ	45人
WEB研修会③	12月14日(月)	稲垣 賢一氏	・Excelの活用方法について	23人
小規模事業者持続化補助金説明会	12月16日(水)	安藤 都昭氏 稲垣 賢一氏	・実績報告提出時の留意点について	72人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全てZoomによるオンライン開催としました。

あなたのまちの**元気な企業**

加東市の未来の**プログラマーを育成**

マックスブレインコンピュータサービス(加東市)

パソコン1台で

起業を決意

マックスブレインコンピュータサービスは、平成10年1月、代表の勝田憲弘氏により創業された。

創業前は、小売業の販売システムの管理担当者として勤務していたという勝田氏。創業のきっかけは、一般家庭にもWindowsが普及したことである。

当時は4軒に1軒程度のご家庭がパソコンを所有していた時代。大半の人はパソコンに関する基礎知識が薄かったため、勝田氏は、知人から個人的にパソコンの基本的な操作方法や、エラーへの対処を聞かれることが多くなり、それが口コミで周囲へと広がり、サポートの依頼は徐々に増加した。

そこで勝田氏は、今後の市場の拡大が見込まれることから、パソコンサポート事業を軸に起業を決意した。

その後、平成12年には、レンタルサーバーサービス事業の開

始、平成14年にはインターネット放送局「はりまてれび」の製作、平成18年にはホームページ製作事業の開始等、時代の流れに沿って積極的に事業を展開している。

加東市商工会からは、創業時から経理を中心とした支援を受けてきたが、平成25年には、スマホアプリの開発で経営革新計画の策定・認定の支援、各種施策の活用など様々な支援を受けている。

子どもをきっかけに  
新たな事業展開

大きな転機となったのが、当時小学生の長女がプログラミングに興味を示したときのこと。

プログラミングの基盤となる部品をインターネットで探したところ、PCN(プログラミング・クラブ・ネットワーク)が販売している子ども向けのプログラミングキット「Ichigo Jam(イチゴジャム)」に出会う。自身が学生時代から組んでいたプ

ログラム基盤そのものが既製品のキットとして販売されていることに衝撃を受け、同製品を販売しているPCNの活動内容に引き寄せられ、気付けばPCNの運営へ迷わず連絡していた。



▲勝田氏がプログラミング教室をはじめたきっかけとなったIchigo Jam。

理念に共感した勝田氏は、北播磨地区でのPCNへの参画を決意し、平成30年1月に、同社での子どもプログラミング事業を開始するとともに、PCN北はりまを発足させた。

勝田氏自身が中学生の時にパソコンと出会い、趣味でプログラムを作っていた経験から、「プログラミングの面白みは、現代の子どもたちにも通ずるはず」と考え、プログラミング教室を開くことを決意した。

PCNとは?

PCN(プログラミングクラブネットワーク)は福井を拠点とし、「すべての子どもたちにプログラミングの機会を提供する」を理念に、国内外でサークル活動を行っている。全国各地で同事業への参画者により、地域ごとに組織されている。勝田氏の参画により、PCN北はりまが立ち上げられた。



▲加東市のこいのぼりをモチーフにしたPCN北はりまのロゴ

同事業を開始して間もなく、加東市教育委員会との連携で、「加東市小学生チャレンジスクールプログラミング体験」を開催したところ、予定を上回る参加申込があり、大成功となった。



▲思い思いにプログラミングを楽しむ子どもたちの様子。

その後も、月に1回土曜日に「こいのぼりクラブ」と題し、小学生を対象に、プログラミング教室を定期的に開催している。これまで、月に1日・1教室で開催していたが、指導が難しくなるほど参加者が増えてきたため、現在では午前と午後に参加者の理解度に合わせたクラス編成で回数を増やして実施している。

同社の課題として、収益事業が少ないことを挙げていた勝田氏だが、大手学習塾などが実施している、収益性を重視したプログラミング教室の拡大展開は今後も考えていないとのこと。あくまでも、「子どもたちが気

軽に楽しくプログラミングを学び、興味を持たせる場を提供していきたい」としている。PCNの拠点である福井県鯖江市の実例のように、「加東市でも、将来地元で活躍する人材を育成することを最終目標としている」と話す。

取材時も、自身の経験や子どもとのやりとりを笑顔で話す勝田氏。地域の大人から子どもまで、多くのお客様から信頼されていることが伝わってきた。今後の勝田氏と同社の発展、そして地域の子どもたちの未来に期待したい。



▲勝田氏とこいのぼりクラブの子どもたち。

【取材先概要】

事業所名/マックスブレイン  
コンピュータサービス  
代表者/勝田 憲弘  
住所/〒673-1431  
兵庫県加東市社1738-49  
HP/ <http://www.maxbrain.ne.jp/index.php>



# 加東市商工会



**会長 藤井 信孝**  
藤井電工株式会社  
代表取締役社長

加東市商工会は、2007年4月に社町・滝野町・東条町の3商工会が合併して誕生しました。合併を契機に、個社の経営支援に特化し、経営革新、創業支援等を重点事業として、中小・小規模事業者の伴走型支援に取り組んでいます。

一方、地域振興事業についても地元高校・大学との交流促進に取り組み県立社高校との連携による特産品の開発、兵庫教育大学との「連携協定」の締結、また観光協会との連携事業にも取り組んでいます。

それぞれの取り組みにより、新規会員は、年々増加しています。

今年度は、国・県の緊急事態宣言を踏まえ、加東市との一層の連携を図りながら、「コロナ関連特別相談窓口」の設置を皮切りに、飲食店のテイクアウトメニューを紹介する「加東うまいもんテイクアウト」、Instagramで加東市の魅力を発信する「#スマイルかとう」等、新型コロナウイルス感染禍により厳しい経営環境下にある市内企業への支援を最重点に各種事業を展開しています。



〈職員紹介〉

加東市商工会		
職名	氏名	
事務局長		
		小村崎 栄一
総務課	課長	加藤 幸雄
	主事	廣田 ひかり
	嘱託	川根 枝里子
地域支援課	課長	谷川 裕司
	主任	岸本 友紀
	主事(兼務)	(廣田 ひかり)
	専門員	岸本 賢一
経営支援課	課長	柳 隆之
	主任	北島 若奈
	主任	寺本 勝哉
	主事	西岡 幸
	主事	波部 祐輝
就労支援室		
	就労支援員	福永 由美
	就労支援員	山本 京子
まちの拠点づくりコンソーシアム		
	嘱託	新海 恵里香
	嘱託	藤原 知子
	臨時	藤田 可奈恵

コロナ対策事業

## 加東うまいもんテイクアウト!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上が大幅に減少している飲食店の支援、そして外出自粛により「家庭でもたまには贅沢しておいしいものを食べたい」という住民のニーズに応え、令和2年4月に特設サイト「加東うまいもんテイクアウト!」を制作しました。

最新の店舗情報は、下記ページで随時更新中です。

加東うまいもんテイクアウト  
<https://kato.tsukote.com/>



## #スマイルかとう

青年部では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、様々な工夫をしながら営業する、市内の店舗情報をInstagramで発信する「#スマイルかとう」プロジェクトを立ち上げました。

当プロジェクトのアカウントからの投稿に加えて、市内事業者・住民に「#スマイルかとう」のハッシュタグをつけて投稿することをHPでも呼びかけて、地域一丸となって市内店舗の応援へと繋がっています。

詳細は、下記ページよりご覧いただけます。

#スマイルかとう Instagram  
[https://www.instagram.com/smile\\_kato/](https://www.instagram.com/smile_kato/)



**加東市商工会**

〒673-1431 兵庫県加東市社717-1  
TEL: 0795-42-0253

**加東市商工会HP**

<https://www.katosci.or.jp/>



**加東市商工会青年部HP**

<https://kato-impulse.com/>



予告版

# ものづくり・商業・サービス補助金に 新型コロナウイルス対応の「低感染リスク型ビジネス枠」を創設！

## 「低感染リスク型ビジネス枠」のメリット

**01**  
補助率が2/3

**02**  
広告宣伝・販売促進費を補助対象に

## 「低感染リスク型ビジネス枠」の申請要件

新型コロナウイルスの感染拡大及びポストコロナの状況に対応したビジネスモデルへの転換に向けた投資をすること

物理的な対人接触を減じることに資する革新的な製品・サービスの開発

例：AI・IoT等の技術を活用した遠隔操作や自動制御等の機能を有する製品開発（部品開発を含む）、オンラインビジネスへの転換等

物理的な対人接触を減じる製品・システムを導入した生産プロセス・サービス提供方法の改善

例：ロボットシステムの導入によるプロセス改善、複数の店舗や施設に遠隔でサービスを提供するオペレーションセンターの構築等

ポストコロナに対応するビジネスモデルの抜本的な転換に係る設備・システム投資

キャッシュレス端末や自動精算機、空調設備、検温機能など、ビジネスモデルの転換に対して大きな寄与が見込まれない機器の購入は、原則として、補助対象経費になりません。

※本補助金の申請には「GビズIDプライムアカウント」が必要です。取得未了の方は本補助金にご応募できません。  
※本資料は令和2年度ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助事業の予告版です。公募は令和2年度三次補正予算の成立後に開始いたします。  
※なお、本事業は、令和2年度三次補正の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容が変更される場合があります。応募にあたっては、令和2年度三次補正予算成立後の公募要領をご覧ください。

令和2年分

# 確定申告

ご来場を検討されている方へ  
～感染リスク軽減のための税務署からのお願い～

密を避ける

スマホ  
パソコンで  
(e-Tax)

ご自宅から  
申告  
できます

密を作らない

確定申告会場への入場には  
整理券が必要

各会場  
当日配付  
LINEから  
事前発行  
もできます

申告と納税 所得税等 消費税等  
令和3年4月15日(木)まで 延長となっております

※詳しくは国税庁HPをご覧ください。

確定申告 検索

就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援事業 **参加費無料・予約制**

事業主の皆様へ **知って得する**

## 就職氷河期世代の雇用セミナー

優秀な人材を採用しませんか？  
- 就職氷河期世代は働きざかり世代 -

<p><b>姫路地域</b> 2月24日(水) 14:00~16:00 会場: BIZ SPACE HIMEJI 5階大会場 特別ゲスト: 須田慎一郎氏 『2021年コロナ禍の中、日本経済、そして世界経済はどう動くのか』 登壇: 池田源氏『就職氷河期世代の実情』</p>	<p><b>神戸地域</b> 3月4日(木) 14:00~16:00 会場: 神戸国際会館 9階大会場 特別ゲスト: 三浦理雄氏 『激動する時代における国際情勢と日本の行方』 登壇: 高坂誠氏『就職氷河期世代の実情』</p>
<p><b>阪神地域</b> 3月5日(金) 14:00~16:00 会場: 西宮市民会館 1階大会議室 特別ゲスト: 幸坊治郎氏 『報道からみた日本』 登壇: 高坂誠氏『就職氷河期世代の実情』</p>	<p><b>淡路地域</b> 3月12日(金) 14:00~16:00 会場: 洲本商工会議所 2階多目的ホール・BC 登壇: 松本治氏 テーマ: 『就職氷河期世代の実情・就職氷河期世代の採用による成功事例と職場定着』</p>

特別ゲスト: 須田慎一郎氏(姫路地域), 三浦理雄氏(神戸地域), 幸坊治郎氏(阪神地域)

登壇者: 松本治氏, 池田源氏, 高坂誠氏

詳しくはウェブサイトへ <https://hyogo.plat-form.site/>

受託者・お問い合わせ先: human ヒューマンアカデミー株式会社 担当: 河村  
受付時間 平日 9:00~17:00 E-Mail: business@athuman.com TEL: 06-6258-5339

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

# 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

## 制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

契約者貸付けの利用が可能  
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

他にもこんな特徴があります。

共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

~24時間・365日お問い合わせ可能になりました~

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 検索 TEL 050-5541-7171 (共済相談室)

加入・掛金のご質問はこちらをクリック  
24時間いつでもチャットで質問可能です  
小規模企業共済



Be a Great Small.  
中小機構

## 兵庫県・市町協調による 「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、兵庫県が行った営業時間短縮の要請（以下「時短要請」といいます。）に応じた店舗を運営する事業者に対し、「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」（以下「協力金」といいます。）を県と市町が協調して支給します。

### <時短要請協力金の内容>

区分	(1) 緊急事態宣言に基づく緊急事態措置による時短要請	(2) 県による時短要請
実施期間	令和3年1月14日(木)～3月7日(日)	令和3年1月12日(火)～13日(水)
対象地域	兵庫県全域	神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市
対象施設	・ 飲食店 ※宅配、テイクアウトサービス専業は除く ・ 遊興施設で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗	・ 接待を伴う飲食店（キャバレー、スナック等） ・ 酒類の提供を行う飲食店等（バー、ナイトクラブ、カラオケ店、居酒屋等）
要請内容	通常午後8時以降も営業している店舗が、営業時間を午前5時から午後8時まで（酒類の提供は午前11時から午後7時まで）に短縮すること	通常午後9時以降も営業している店舗が、営業時間を午前5時から午後9時までに短縮すること
支給額	1店舗につき、 （時短要請に応じた日数）×6万円 【最大318万円】	1店舗につき、 （時短要請に応じた日数）×4万円 【最大8万円】

申請受付期間：令和3年2月8日(月)～令和3年3月1日(月)  
上記の受付対象は令和3年1月14日～2月7日〔第1期〕、県による時短要請  
※令和3年2月8日～3月7日〔第2期〕は要請期間終了後に開始予定

申請書類・添付書類・申請方法等詳細は下記からダウンロードできます。  
兵庫県時短協力金HP

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/sr07/koronakansenkakudai-bousikyoryokukin.html>



ジブラルタ生命は、  
お客さま一人ひとりを大切に  
心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”  
～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています



信用保証で、このまちの  
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫信用保証協会  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

〒651-0195 兵庫県神戸市中央区浪花町62-1  
TEL: 078-393-3900  
<https://www.hosyokukai-hyogo.or.jp/>

## 地元農産物を他にないアイデアで地域資源として活用! 「ラディッシュエール プレミアム」発売

たつの市商工会

たつの市商工会は、大根市場の値崩れに歯止めがかからない状況下において、農業生産法人2社と「ラディッシュエール開発プロジェクト」を立ち上げ、2017年度から同事業に着手した。国の指定産地に選ばれ兵庫県認証食品にも認定済みである「御津ダイコン」を原料に、3年がかりで炭酸飲料を開発し、「ラディッシュエール premium」の発売へと繋がった。

原料である大根「Radish(ラディッシュ)」を応援する「Yell(エール)」という意味を重ねて、「ラディッシュエール」と命名。試作を繰り返すなかで、課題となっていた苦みを克服するため、新たに栽培した新種大根「サラホホワイト」の搾取液を12%使用し、柚子果汁を配合することで、ほのかにダイコン味を残したクセのない上品な味わいに仕上げた。

同市商工会では、その他にもエイの皮を活用した革製品等、様々な地域資源を活用した特産品開発に積極的に取り組んでいる。



## 播磨町小規模事業者持続的発展事業 「ハリマの、ドラマ。」実施

播磨町商工会

播磨町商工会は、地域振興委員会が主管となり、商工会の飲食事業者メンバーの協力を得て、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者を支援するため、『ハリマの、ドラマ。』キャンペーンを実施した。

事業者同士が応援しあって事業存続の危機を乗り越えるため、飲食、小売など40店が参加。参加店舗の5店舗以上を利用して、5つのキーワードの取得を応募条件とし、応募者には抽選まで未公開のミステリーな景品が当たるゲーム感覚のキャンペーンに、コロナ禍でありながら多くの応募者があった。



## 第33回 ひょうご・神戸チャレンジマーケット 開催

1月22日、神戸市産業振興センターにおいて「第33回ひょうご・神戸チャレンジマーケット」が開催された。今回はオンラインでも同時配信で、販路開拓等を目的として事前審査を勝ち抜いた7社によるプレゼンテーション・商談が行われた。県下商工会地域からの出場者は次のとおり。

### ●橋本商会 (太子町)

米ぬかを使用し、野菜・果物の鮮度保持効果のあるエコ&多機能ポリエチレン袋の販売展開について発表。

フェルラ酸をたっぷり練り込んだ  
**米ぬかて 吸収 置いとき袋**  
野菜をそのまま入れるだけ!!  
米ぬかパワーで野菜長持ち  
米ぬかの底力は **フェルラ酸!!**  
米ぬかに多く含まれ、様々な機能があることが認められています。  
医療廃棄物回収袋  
汚物などの回収に!! 除菌・消臭  
http://hashimoto-shokai.com  
橋本商会 TEL:079-240-7238

### ●(株)bright future (福崎町)

空き家活用、世代間交流等の社会問題を解決する「いやしろち」が描く未来について発表。

分け隔てなく人と人が集い、  
交わり繋がる家  
陽なたぼっこ第2事業所  
**「いやしろち」**  
株式会社bright future  
〒679-2203  
神崎郡福崎町南田原1155-9  
TEL 0790-22-1350

## 緑の募金にご協力をお願いします

いつも緑の募金にご協力いただき、ありがとうございます。緑の募金は、地域の緑化活動やボランティア団体が行う森林整備への助成などに活用しています。ご協力いただける場合は、次の方法により振込みをお願いします。

- 郵便振込 (手数料協会負担)  
専用の払込取扱票をお送りしますので、兵庫県緑化推進協会に直接お問い合わせください。
- 銀行振込 (手数料必要)  
口座：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438  
名義：公益社団法人 兵庫県緑化推進協会



公益社団法人 兵庫県緑化推進協会  
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5番18号兵庫県林業会館4F  
TEL 078-341-4070 / FAX 078-341-4071  
HP https://hyogo-green.net/ 兵庫県緑化推進協会 検索

事業所の地震・津波リスクに備える

## 火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—



ひょうご共済  
兵庫県共済協同組合